

## 『みんなの笑顔のために』

## 引き渡し訓練（7月12日）

これまでに発生した大震災などの災害によって、多くの尊い命が失われました。残された者が流した涙と汗はどれだけのものであったでしょうか。

しかし、そこには様々な人の励ましやあたたかい思いが寄せられました。被害にあわれた方々は、それらを受け止めた生き方をしたいと、これまで必死に生きてこられた様子が様々なメディアから伝えられてきました。その姿からは命の尊さを教えられます。



「自然災害をなくすことはできないが、被害を減らすことはできる。」

「あの無念さを『減災』につなごう」

と様々なボランティア活動や防災訓練が行われてきました。菊水小学校でも、毎年複数回の避難訓練を実施しています。7月12日（火）は、菊水小中合同で「引き渡し訓練」を計画しています。

平成23年の東日本大震災では、地震発生直後、児童を保護者に引き渡す対応について、下記の通り様々な課題が生じたことが報告されています。（「東日本大震災における学校等の被害と対応に関するヒアリング調査」等より：日本安全教育学会）

- ① 電話やメール等が不通となり、保護者との連絡が取れない状況の中、児童の安否を確認できない不安から、たくさんの保護者が、自家用車で学校に押しかけ、道路の大渋滞を引き起こした。保護者は動きがとれず、結果的に引き渡しに大変な時間を要した。
- ② 引き渡しのルールが作られていなかったため、なかなか保護者が迎えに来ず、学校では、教職員が付き添い、集団下校で児童を家に帰してしまった。しかし、帰っても家にだれもいない家庭では、余震が続く中、児童が大変不安な思いで保護者の帰りを待っていた。
- ③ 震災当日、担任が不在であったために、担任外の教員が対応したが、保護者の顔がわからず、引き渡しに時間がかかった。
- ④ 引き渡しカード（名簿）に記載のない人が児童の引き取りに来たために、引き渡しをしなかった。（児童も知らない人のため、不審者との区別ができなかった。）

こうしたことを教訓として、緊急時に保護者（引き取り者）に対して、確実に児童を引き渡すことができるよう、引き渡し訓練を行います。ご理解とご協力、ならびに積極的な訓練への参加をお願いいたします。

**お知らせ** ※15：40に引き渡しを開始する予定です。

**<駐車場について>**

- ◎南小校区、寺山、牧野は、スクールバスの駐車場に県道側から入ってください。
- ◎寺山、牧野以外の中央小校区、西小校区、東小校区は、運動場が駐車場になります。南門から入って西門から出てください。

**<引き渡し方法について>**

◎運動場の体育館側のA～Gの各受付場所で「保護者カード」を担当職員に提示してください。引き渡し名簿で確認した後、児童の引き渡しをします。

- A（南小校区） B（西小校区） C（東小校区）
- D（寺山、牧野、江光寺、中路） E（中原、鶯原、北原、白石、藤田、大江田）
- F（馬場、皆行原、立石） G（浦谷、米渡野、前原、中央団地）

